

おらだの住い家

回覧

第14号

R7年10月

(すいか🍷)

発行/〒999-4224 尾花沢市新町三丁目2番5号 社会福祉法人 尾花沢市社会福祉協議会
TEL (0237) 22-1092 FAX (0237) 23-2419

皆様いかがお過ごしですか？今年の夏は熱中症警戒アラートが連日のように発令され、酷暑が続く大変な夏でした。今月からは急に肌寒くなり、すっかり秋の季節になりました。秋は夏の疲れや寒暖差で自律神経が乱れ、体調が崩れやすくなります。バランスのとれた食事や十分な睡眠、適度な運動などを意識し、元気な体づくりを目指しましょう。地域の支え合い活動や生きがいづくりの集いの場などどこでもお伺いします。地域の活動している団体や生活の困りごと等のご相談がありましたら、ぜひお話をお聞かせください。(尾花沢市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 矢口)



【支え合いの地域づくり研修会のご案内】

10年後、20年後の先も地元おばねで、自分らしく暮らし続けるために、
“支え合いの地域づくり”の大切さについて一緒に考えてみませんか？

1. 日時 令和7年10月10日(金) 10時～11時30分
2. 場所 尾花沢市社会福祉協議会(老人福祉センター東光館) 大会議室
3. 内容

講演「誰もが安心して地元おばねで暮らし続けるために」

講師 mottoひょうご 事務局長 栗木 剛 氏

1959(昭34)年5月22日生まれ 66歳

神戸大学教育学部(現:国際人間科学部) 特殊教育科卒

人の心をおしゃべりでほんわか耕す舌耕(ゼツク)家として、

各種研修・講演などの通算件数が6500件を超える。

詳しくは→ <http://gmotto-hyogo.la.coocan.jp>



4. 参加費 無料(会場の準備等がありますので、参加希望の方は下記までご連絡下さい)
5. 申し込み 令和7年10月8日(水)まで
6. 参加申し込み先 尾花沢市社会福祉協議会

☎ (0237) 22-1092 FAX (0237) 23-2419

e-mail o-syakyo.062121@citrus.ocn.ne.jp

担当 矢口まで

「尾花沢市生活支援体制整備事業協議体」の愛称が 「つなごう！（To now go）おばね支え合い隊」に決まりました！

今年度1回目の尾花沢市生活支援体制整備事業協議体会議を令和7年6月に開催しました。今回は「この事業の協議体を広く皆さんに知ってもらえるようにしたい！」と考え、事前に考えていただいた言葉を合わせながら話し合い、「つなごう！（To now go）おばね支え合い隊」に愛称が決定しました！尾花沢市に必要とされる、支え合いの活動について広げていけるように今後も話し合いを続けていきます。



これまでの活動として、「こんな時、尾花沢市には何があるの？」を解決できるように、地域の商店や様々なサービスをまとめた「おばねで暮らすガイドブック」を作成し、相談や問い合わせを受けられる機会が多くある方々（民生委員児童委員、区長、老人クラブ会長、介護支援専門員（ケアマネジャー）、公民館等へ配布しました。今後も地域の困りごとについて協議し、解決のために取り組んでいきます。

ポイントを集めて元気になろう！

生涯元気づくりポイント事業について

今年度も社会福祉協議会はボランティア活動参加や輪投げ大会等へ参加の他、いきいき100歳体操や健康と支え合いの地域づくり出前講座等が対象事業となっております。

スタンプカードの有効期限も無期限になったため、是非みなさん積極的に人との交流や体を動かす機会に参加し、ココロも身体も元気に過ごしましょう！

「皆さんの元気が地域の元気に！地域の元気は尾花沢市の元気に繋がります！！」

【ご相談・お申し込み】尾花沢市社会福祉協議会 TEL (0237) 22-1092 担当 矢口まで



【100歳体操】（写真：鶴子地区100歳体操様）



【出前講座】（写真：芦沢老友会様）

